

# 松戸自主夜間中学校 開講3,000回記念公開授業

開講日：2017年10月17日(火) 18:30 ~ 20:45  
(開場 18:00)

会場：松戸市民劇場 (JR常磐線・松戸駅西口 徒歩5分)

参加費：無料

\*先着300名様に限りご入場いただけます。

講師・前文部科学事務次官

まえかわ きへい

前川喜平さん



前川 喜平 さん

《前川喜平さんのプロフィール》

1955年1月、奈良県御所市に生まれる。79年に東大法学部を卒業し、文部省(現文部科学省)に入省。初等中等教育局長、文部科学審議官を経て、2016年6月に文部科学事務次官に就任。17年1月退任。

初中教育企画課長のとき、小泉内閣が進めた三位一体改革は義務教育の機会均等が保障できなくなるとして義務教育費国庫負担制度の堅持を主張した。

加計学園問題では、国会の参考人招致の際「極めて薄弱な根拠で規制緩和が行われた。公平、公正であるべき行政の在り方がゆがめられた」と述べる。

夜間中学で学ぶ人たちのことへの理解が殊のほか深い。



NPO法人松戸市に夜間中学校をつくる市民の会が運営する「松戸自主夜間中学校」は、1983年8月に開講し、現在35年目の活動に入っています。開講回数はまもなく3,000回を迎えます。

「松戸自主夜間中学校」では、開講100回毎に記念の公開授業を開催してきました。この度、講師に前川喜平さんを迎えて、開講3,000回記念公開授業を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

お問合せ先：NPO法人 松戸市に夜間中学校をつくる市民の会

☎047-703-1232 または 090-3103-1006(榎本)